



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月14日

上場会社名 株式会社アップガレージ  
(URL <http://www.upgarage.com>)

(コード番号：3311 東証マザーズ)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 石田 誠  
責任者役職・氏名 専務取締役コーポレートサービス部長 三井 衛

TEL：(03) 5457-1616

1. 四半期連結財務情報の作成等に係る事項

- ① 四半期連結財務諸表の作成基準 : 中間連結財務諸表作成基準
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結（除外） 1社

(内容)

当第3四半期連結会計期間において株式会社バックアップガレージを平成18年6月1日をもって吸収合併したことにより連結の範囲から除外しております。

- ④ 会計監査人の関与 : 有

四半期連結財務諸表については、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

(注) 当社は、18年3月期第3四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、各項目前年同期実績及び対前期増減率については記載しておりません。

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 連結経営成績の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	3,143	(-)	△39	(-)	△38	(-)	△45	(-)
18年3月期第3四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考)18年3月期	3,941	(-)	104	(-)	99	(-)	29	(-)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	△2,681	86	-	-
18年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)18年3月期	1,754	10	1,727	18

[連結経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

(中古カー用品等の販売事業)

当第3四半期連結会計期間における当社の出店・閉店の状況は以下のとおりです。

	出店		閉店		当第3四半期末店舗数	
	直営店	フランチャイズ店	直営店	フランチャイズ店	直営店	フランチャイズ店
アップガレージ	1店 (1店)	3店	1店 (1店)	2店 (1店)	17店	49店
アップガレージ ライダース	-	5店	-	-	1店	13店
アップガレージ ホイールズ	2店 (1店)	1店	-	-	2店	1店
フィールドガレージ	-	-	1店	-	-	-

(注) カッコ内は転換による増減で、内書きで記載しております。

当第3四半期連結会計期間は、「アップガレージ」でフランチャイズ店3店の出店、フランチャイズ店から直営店への転換が1店ありました。「アップガレージ ライダース」ではフランチャイズ店5店の出店がありました。また当社の新しいブランドとして「アップガレージ ホイール

ズ」の出店が直営店で2店（うち1店は、「アップガレージ」からの転換）、フランチャイズ店1店の出店がありました。一方「フィールドガレージ」の直営店1店を閉店しております。これらにより当第3四半期連結会計期間における店舗数は8店（「アップガレージ」1店、「アップガレージ ライダース」5店、「アップガレージ ホイールズ」3店（以上純増）及び「フィールドガレージ」1店閉店）の純増となっております。その結果、当事業における売上高は3,138,643千円となり、営業利益は3,128千円となりました。

なお、平成18年6月1日をもって子会社の株式会社バックアップガレージを簡易合併方式により、吸収合併いたしました。

(EC事業)

当第3四半期連結会計期間は前連結会計年度に引き続き、システム開発などの諸経費が先行して発生しており収益化が遅れております。

その結果、当事業における売上高は5,047千円となり、営業損失は42,768千円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間における売上高は3,143,691千円となりました。利益につきましては、営業損失39,640千円、経常損失38,112千円となりました。また店舗別の収益状況から当四半期連結会計期間において固定資産の減損損失17,899千円の計上による特別損失の発生があったことなどから四半期純損失は45,554千円となりました。

(2) 連結財政状態の変動状況 (百万円未満切り捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	1,885	725	38.4	42,687 90
18年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	1,869	759	40.7	44,826 64

(3) 連結キャッシュ・フローの状況 (百万円未満切り捨て)

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	△67	△29	54	322
18年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	62	△160	99	364

[連結財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、322,106千円となりました。店舗におけるたな卸資産の増加等により、営業活動によるキャッシュ・フローは67,363千円の減少となりました。また、新規出店による設備投資により投資活動によるキャッシュ・フローは29,015千円の支出となりました。また、長期借入金の増加により、財務活動によるキャッシュ・フローは54,001千円の増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間において、営業活動の結果減少した資金は67,363千円となりました。これは、減価償却費44,478千円、売上債権の減少15,867千円による資金の増加がありましたが、四半期純損失の計上61,282千円、たな卸資産の増加62,334千円及び法人税等の支払73,205千円が減少の要因となっております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間において、投資活動の結果支出した資金は29,015千円となりました。これは、新規出店による有形固定資産の取得32,833千円及び新規の不動産賃貸借契約締結に伴う敷金及び保証金の支出16,614千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間において、財務活動の結果増加した資金は54,001千円となりました。これは、長期借入金の借入150,033千円によるものです。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	百万円 4,202	百万円 △19	百万円 △32

(参考) 1株当たり予想当期純損失(通期) 1,883円46銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当期は、前期に引き続き景気の回復から、消費向上が期待されますが、原油価格の高騰などによるインフレへの警戒感から、個人消費が伸びないことも想定され、また販売競争の激化から経営環境は引き続き厳しい状況にあることが予想されます。

このような環境下、当社では収益性の向上に努めるため、店舗での販売力を強化するとともに、不採算店については順次閉店をしてまいります。

現在のところほぼ予想の範囲内に推移していることから、通期連結業績予想につきましては、平成18年11月13日発表の業績予想に変更はありません。

(注) この資料に記載されている業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいております。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績とは異なる場合があります。従いまして、この業績予想に全面的に依存して投資等の判断を行うことは差し控えて下さい。

#### 4. 四半期連結財務諸表

##### (1) 四半期連結貸借対照表

区分	注記 番号	第8期 第3四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日現在)		前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金		353,139		426,109	
2. 売掛金		200,583		216,451	
3. たな卸資産		652,494		590,159	
4. 前払費用		65,043		45,692	
5. 未収入金		13,677		23,688	
6. その他		56,239		31,054	
7. 貸倒引当金		△1,072		△441	
流動資産合計		1,340,104	71.1	1,332,713	71.3
II 固定資産					
(1) 有形固定資産	*1				
1. 建物		129,095		143,783	
2. 工具器具備品		87,528		78,405	
3. その他		53,994		62,999	
有形固定資産合計		270,618	14.3	285,188	15.3
(2) 無形固定資産		102,910	5.5	93,666	5.0
(3) 投資その他の資産					
1. 敷金保証金		165,763		155,825	
2. その他		6,351		1,845	
投資その他の資産合計		172,114	9.1	157,670	8.4
固定資産合計		545,644	28.9	536,524	28.7
資産合計		1,885,748	100.0	1,869,238	100.0

区分	注記 番号	第8期 第3四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日現在)		前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金		67,958		50,370	
2. 短期借入金		140,800		100,000	
3. 1年以内返済予定の 長期借入金		147,214		140,200	
4. 1年以内償還予定の 社債		14,000		14,000	
5. 未払金		106,239		91,964	
6. 未払費用		21,868		17,064	
7. 未払法人税等		135		43,506	
8. 賞与引当金		3,945		9,430	
9. その他	*2	19,608		14,004	
流動負債合計		521,769	27.7	480,541	25.7
II 固定負債					
1. 社債		14,000		21,000	
2. 長期借入金		542,540		518,360	
3. その他		82,172		62,986	
固定負債合計		638,712	33.9	602,346	32.2
負債合計		1,160,481	61.6	1,082,888	57.9
(少数株主持分)					
少数株主持分		—		26,448	1.4
(資本の部)					
I 資本金		—		267,760	14.3
II 資本剰余金		—		286,655	15.4
III 利益剰余金		—		205,486	11.0
資本合計		—		759,901	40.7
負債、少数株主持分及び 資本合計		—		1,869,238	100.0

区分	注記 番号	第8期 第3四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日現在)		前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金		268,330	14.2	—	
2. 資本剰余金		287,225	15.2	—	
3. 利益剰余金		159,932	8.5	—	
株主資本合計		715,487	37.9	—	
II 少数株主持分		9,780	0.5	—	
純資産合計		725,267	38.4	—	
負債純資産合計		1,885,748	100.0	—	

## (2) 四半期連結損益計算書

区分	注記 番号	第8期 第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高		3,143,691	100.0	3,941,459	100.0
II 売上原価		1,689,806	53.8	2,045,221	51.9
売上総利益		1,453,884	46.2	1,896,237	48.1
III 販売費及び一般管理費	*1	1,493,524	47.5	1,791,970	45.5
営業利益又は営業損失(△)		△39,640	△1.3	104,267	2.6
IV 営業外収益					
1. 受取利息		57		14	
2. 受取手数料		9,956		12,036	
3. 有価証券売却益		-		1,748	
4. 受取保険金		841		3,832	
5. その他		4,210	0.5	3,413	0.5
V 営業外費用					
1. 支払利息		13,200		17,558	
2. 社債発行費償却		-		1,026	
3. 有価証券売却損		-		6,168	
4. その他		337	0.4	1,108	0.6
経常利益又は経常損失(△)		△38,112	△1.2	99,449	2.5
VI 特別利益					
1. 固定資産売却益		623	623	-	-
VII 特別損失					
1. 固定資産除却損	*2	190		307	
2. 固定資産売却損	*3	-		1,240	
3. 店舗閉鎖損失	*4	-		35,673	
4. 減損損失	*5	17,899		-	
5. その他	*6	5,703	0.7	-	0.9
税金等調整前当期純利益又は税金当調整前四半期純損失(△)		△61,282	△1.9	62,228	1.6
法人税、住民税及び事業税		4,755		54,056	
過年度法人税等		4,108		-	
法人税等還付額		-		△3,279	
法人税等調整額		△7,922	940	△7,092	43,684
少数株主損失		16,668	0.5	11,051	0.3
当期純利益又は四半期純損失(△)		△45,554	△1.4	29,595	0.8

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書及び連結剰余金計算書

四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期連結会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年3月31日残高	267,760	286,655	205,486	759,901
当四半期の変動額				
新株予約権の行使による新株の発行	570	570		1,140
四半期純損失			△45,554	△45,554
株主資本以外の項目の当四半期の変動額（純額）				
当四半期の変動額合計	570	570	△45,554	△44,414
平成18年12月31日残高	268,330	287,225	159,932	715,487

（単位：千円）

	少数株主持分	純資産合計
平成18年3月31日残高	26,448	786,350
当四半期の変動額		
新株予約権の行使による新株の発行		1,140
四半期純損失		△45,554
株主資本以外の項目の当四半期の変動額（純額）	△16,668	△16,668
当四半期の変動額合計	△16,668	△61,082
平成18年12月31日残高	9,780	725,267

連結剰余金計算書

	前連結会計年度の 連結剰余金計算書 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
区分	金額(千円)
(資本剰余金の部)	
I 資本剰余金期首残高	284,375
II 資本剰余金増加高	
1. 新株予約権の行使による 新株の発行	2,280
III 資本剰余金期末残高	286,655
(利益剰余金の部)	
I 利益剰余金期首残高	175,890
II 利益剰余金増加高	
1. 当期純利益	29,595
III 利益剰余金期末残高	205,486

## (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	注記 番号	第8期	前連結会計年度の要約連結
		第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	キャッシュ・フロー計算書 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
		金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)		△61,282	62,228
減価償却費		44,478	62,296
その他償却費		19,687	17,984
賞与引当金の減少額		△5,485	△3,768
貸倒引当金の減少額		631	441
受取利息及び受取配当金		△57	△14
支払利息		13,200	17,558
有価証券売却益		—	△1,748
有価証券売却損		—	6,168
固定資産除却損		190	307
固定資産売却益		△623	—
固定資産売却損		—	1,240
店舗閉鎖損失		—	35,673
減損損失		17,899	—
社債発行費償却		—	1,026
売上債権の減少 (△増加) 額		15,867	△40,948
たな卸資産の増加額		△62,334	△52,048
その他資産の増加額		△10,577	△14,006
仕入債務の増加 (△減少) 額		17,588	△5,212
その他負債の増加額		29,931	62
小計		19,115	87,240
利息及び配当金の受取額		57	14
利息の支払額		△13,329	△17,266
法人税等の還付額		—	10,562
法人税等の支払額		△73,205	△18,457
営業活動によるキャッシュ・フロー		△67,363	62,092

		第8期 第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出		△2,403	△46,607
定期預金の戻入による収入		32,997	—
有価証券の売却による収入 (純額)		—	△4,420
有形固定資産の取得による支出		△32,833	△71,725
有形固定資産の売却による収入		3,990	2,425
無形固定資産の取得による支出		△14,501	△17,125
敷金保証金等の支払による支出		△16,614	△26,300
敷金保証金等の返還収入		6,001	23,250
店舗閉鎖に伴う支出		△5,682	△19,093
その他		30	△444
投資活動によるキャッシュ・フロー		△29,015	△160,041
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入		150,000	350,000
短期借入金の返済による支出		△109,200	△350,000
長期借入れによる収入		150,033	300,558
長期借入金の返済による支出		△118,806	△217,496
社債の償還による支出		△7,000	△14,000
新株予約権の行使による株式の発行による収入		1,140	4,560
少数株主への株式の発行による収入		—	37,500
割賦購入未払金の返済		△12,165	△11,966
財務活動によるキャッシュ・フロー		54,001	99,156
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—	—
V 現金及び現金同等物の増加 (△減少) 額		△42,376	1,207
VI 現金及び現金同等物の期首残高		364,483	363,276
VII 現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高		322,106	364,483



項目	第8期 第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
(3)重要な繰延資産の処理方法	<p>② 無形固定資産 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。</p> <p>① 新株発行費 支出時に全額費用処理しております。</p>	<p>② 無形固定資産 同左</p> <p>① 新株発行費 同左</p> <p>② 社債発行費 商法施行規則の規定する最長期間で均等償却しております。</p>
(4)重要な引当金の計上基準	<p>① 貸倒引当金 売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>② 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、当第3四半期連結会計期間に負担すべき支給見込額を計上しております。</p>	<p>① 貸倒引当金 同左</p> <p>② 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、当期に負担すべき支給見込額を計上しております。</p>
(5)重要なリース取引の処理方法	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>	<p>同左</p>
(6)重要なヘッジ会計の方法	<p>(1)ヘッジ会計の方法 金利スワップについては、特例処理の要件を満たしておりますので、特例処理を採用しております。</p> <p>(2)ヘッジ手段とヘッジ対象 (ヘッジ手段) (ヘッジ対象) 金利スワップ 借入金の利息</p> <p>(3)ヘッジ方針 借入金の金利変動リスクを回避する目的で金利スワップ取引を行っており、ヘッジ対象の識別は個別契約毎に行っております。</p>	<p>(1)ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2)ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(3)ヘッジ方針 同左</p>

項目	第8期 第3四半期連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
	(4) ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップの特例処理 の要件を満たしているので 第3四半期決算日における有 効性の評価を省略しており ます。	(4) ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップの特例処理 の要件を満たしているので 決算日における有効性の評 価を省略しております。
(7) その他四半期連結 (連 結) 財務諸表作成の基 本となる重要な事項	消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計 処理は税抜方式によっておりま す。	消費税等の会計処理 同左
7. 四半期連結キャッシュ・ フロー計算書 (連 結キャッシュフロー・ 計算書) における資金 の範囲	手許現金、要求払預金及び取得 日から3ヶ月以内に満期日の到 来する流動性の高い容易に換金 可能であり、かつ、価値の変動 について僅少なリスクしか負わ ない短期的な投資であります。	同左

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

<p>第8期 第3四半期連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)</p>	<p>前連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)</p>
<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等)</p> <p>当第3四半期連結会計期間より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。</p> <p>なお従来からの資本の部の合計に相当する金額は715,487千円であります。</p> <p>なお、中間連結財務諸表規則の改正により、当第3四半期連結会計期間における連結財務諸表は、改正後の中間連結財務諸表規則により作成しております。</p> <p>(企業結合に係る会計基準等)</p> <p>当第3四半期連結会計期間から「企業結合に係る会計基準」(企業会計審議会平成15年10月31日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準第7号)並びに「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準適用指針第10号)を適用しております。</p> <p>これによる損益に与える影響はありません。</p>	<p>(固定資産の減損に係る会計基準)</p> <p>当連結会計年度より、固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)を適用しております。</p> <p>これによる損益に与える影響はありません。</p>

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

第8期 第3四半期会計期間末 (平成18年12月31日現在)	前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)
* 1 有形固定資産の減価償却累計額 313,405千円	* 1 有形固定資産の減価償却累計額 273,956千円
* 2 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、流動負債のその他に含めて表示しております。	* 2 _____
3 _____	3 債務保証の金額 フランチャイジーの金融機関からの借入に対する債務保証が15,600千円あります。

(四半期連結損益計算書関係)

第8期 第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
* 1 販売費一般管理費のうち主要な費目及び金額は次の通りであります。(単位：千円) 給与及び諸手当 474,960 賞与引当金繰入額 13,239 地代家賃 270,454	* 1 販売費一般管理費のうち主要な費目及び金額は次の通りであります。(単位：千円) 給与及び諸手当 566,440 賞与引当金繰入額 14,847 地代家賃 339,153
* 2 固定資産除却損の内容は機械装置の除却によるものです。	* 2 固定資産除却損の内容は車両運搬具の除却によるものです。
* 3 _____	* 3 固定資産売却損の内訳は、工具器具備品の売却によるものです。
* 4 _____	* 4 店舗閉鎖損失は直営店の閉店によるものです。



(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

<p>第8期 第3四半期連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)</p>	<p>前連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)</p>
<p>現金及び現金同等物の第3四半期末 残高と四半期連結貸借対照表に掲記 されている科目の金額との関係 (平成18年12月31日現在)</p>	<p>現金及び現金同等物の期末残高と連 結貸借対照表に掲記されている科目 の金額との関係 (平成18年3月31日現在)</p>
<p>現金及び預金勘定 353,139千円</p>	<p>現金及び預金勘定 426,109千円</p>
<p>預入期間が3ヶ月を超</p>	<p>預入期間が3ヶ月を超</p>
<p>える定期預金 <u>△31,032千円</u></p>	<p>える定期預金 <u>△61,626千円</u></p>
<p>現金及び現金同等物 <u><u>322,106千円</u></u></p>	<p>現金及び現金同等物 <u><u>364,483千円</u></u></p>

(リース取引関係)

第8期 第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)																																																																																				
<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第3四半期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累計額相当額</th> <th style="text-align: center;">第3四半期末残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">11,926</td> <td style="text-align: right;">11,727</td> <td style="text-align: right;">198</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">4,200</td> <td style="text-align: right;">2,940</td> <td style="text-align: right;">1,260</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">4,732</td> <td style="text-align: right;">2,760</td> <td style="text-align: right;">1,971</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">6,830</td> <td style="text-align: right;">1,479</td> <td style="text-align: right;">5,350</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料第3四半期末残高相当額等 未経過リース料第3四半期末残高相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内</td> <td style="text-align: right;">3,667千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">5,964千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">9,631千円</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">4,708千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">4,153千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">665千円</td> </tr> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については利息法によっております。</p> <p>2. オペレーティングリース取引 未経過リース料</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内</td> <td style="text-align: right;">1,128千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">846千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,975千円</td> </tr> </table> <p>(減損損失について) リース資産に配分された減損損失はありません。</p>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第3四半期末残高相当額		千円	千円	千円	建物	11,926	11,727	198	機械装置	4,200	2,940	1,260	車両運搬具	4,732	2,760	1,971	工具器具備品	6,830	1,479	5,350	1年内	3,667千円	1年超	5,964千円	合計	9,631千円	支払リース料	4,708千円	減価償却費相当額	4,153千円	支払利息相当額	665千円	1年内	1,128千円	1年超	846千円	合計	1,975千円	<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累計額相当額</th> <th style="text-align: center;">期末残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">11,926</td> <td style="text-align: right;">9,938</td> <td style="text-align: right;">1,987</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">4,200</td> <td style="text-align: right;">2,310</td> <td style="text-align: right;">1,890</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">4,732</td> <td style="text-align: right;">2,050</td> <td style="text-align: right;">2,681</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">15,997</td> <td style="text-align: right;">9,622</td> <td style="text-align: right;">6,374</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内</td> <td style="text-align: right;">5,725千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">8,549千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">14,274千円</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">6,597千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">5,849千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">775千円</td> </tr> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 同左</p> <p>2. オペレーティングリース取引 未経過リース料</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内</td> <td style="text-align: right;">1,128千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">1,693千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,822千円</td> </tr> </table> <p>(減損損失について) リース資産に配分された減損損失はありません。</p>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額		千円	千円	千円	建物	11,926	9,938	1,987	機械装置	4,200	2,310	1,890	車両運搬具	4,732	2,050	2,681	工具器具備品	15,997	9,622	6,374	1年内	5,725千円	1年超	8,549千円	合計	14,274千円	支払リース料	6,597千円	減価償却費相当額	5,849千円	支払利息相当額	775千円	1年内	1,128千円	1年超	1,693千円	合計	2,822千円
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第3四半期末残高相当額																																																																																		
	千円	千円	千円																																																																																		
建物	11,926	11,727	198																																																																																		
機械装置	4,200	2,940	1,260																																																																																		
車両運搬具	4,732	2,760	1,971																																																																																		
工具器具備品	6,830	1,479	5,350																																																																																		
1年内	3,667千円																																																																																				
1年超	5,964千円																																																																																				
合計	9,631千円																																																																																				
支払リース料	4,708千円																																																																																				
減価償却費相当額	4,153千円																																																																																				
支払利息相当額	665千円																																																																																				
1年内	1,128千円																																																																																				
1年超	846千円																																																																																				
合計	1,975千円																																																																																				
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額																																																																																		
	千円	千円	千円																																																																																		
建物	11,926	9,938	1,987																																																																																		
機械装置	4,200	2,310	1,890																																																																																		
車両運搬具	4,732	2,050	2,681																																																																																		
工具器具備品	15,997	9,622	6,374																																																																																		
1年内	5,725千円																																																																																				
1年超	8,549千円																																																																																				
合計	14,274千円																																																																																				
支払リース料	6,597千円																																																																																				
減価償却費相当額	5,849千円																																																																																				
支払利息相当額	775千円																																																																																				
1年内	1,128千円																																																																																				
1年超	1,693千円																																																																																				
合計	2,822千円																																																																																				

(有価証券関係)

第8期 第3四半期連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
該当事項はありません。	同左

(デリバティブ取引関係)

第8期 第3四半期連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
該当事項はありません。 なお、金利スワップ取引を行っておりますが、ヘッジ会計を適用しておりますので注記の対象から除いております。	同左

(セグメント情報)

a.事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

	中古カー用品等の販売(千円)	EC事業(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,138,643	5,047	3,143,691	—	3,143,691
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	8,579	8,579	△8,579	—
計	3,138,643	13,627	3,152,271	△8,579	3,143,691
営業費用	3,135,515	56,395	3,191,911	△8,579	3,183,331
営業利益又は営業損失(△)	3,128	△42,768	△39,640	—	△39,640

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は商品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業区分に属する主要な商品又は役務

事業区分	主要商品又は役務の内容
中古カー用品等の販売	中古カー用品「アップガレージ」、中古バイク用品「アップガレージライダーズ」並びに「フィールドガレージ」の直営店舗での販売並びにこれら事業のフランチャイズ事業から発生する加盟金、ロイヤリティ等の収入、中古自動車の売買
EC事業	リサイクル商材の流通を目的としたオンラインショッピングモール事業から発生する加盟金、広告収入、取扱手数料等

前連結会計年度(自平成17年4月1日至平成18年3月31日)

	中古カー用品等の販売(千円)	EC事業(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,941,459	—	3,941,459	—	3,941,459
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	27	—	27	△27	—
計	3,941,487	—	3,941,487	△27	3,941,459
営業費用	3,808,571	28,648	3,837,220	△27	3,837,192
営業利益又は営業損失(△)	132,915	△28,648	104,267	—	104,267

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は商品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業区分に属する主要な商品又は役務

事業区分	主要商品又は役務の内容
中古カー用品等の販売	中古カー用品「アップガレージ」、中古バイク用品「アップガレージライダーズ」並びに「フィールドガレージ」の直営店舗での販売並びにこれら事業のフランチャイズ事業から発生する加盟金、ロイヤリティ等の収入
EC事業	リサイクル商材の流通を目的としたオンラインショッピングモール事業から発生する加盟金、広告収入、取扱手数料等

b.所在地別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)及び前連結会計年度(自平成17年4月1日至平成18年3月31日)において本邦以外の国または地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

c.海外売上高

当第3四半期連結会計期間(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)及び前連結会計年度(自平成17年4月1日至平成18年3月31日)において、海外売上高がないため、該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

第8期 第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
1株当たり純資産額 42,687.90円	1株当たり純資産額 44,826.64円
1株当たり 四半期純損失金額 2,681.86円	1株当たり当期純利益 1,754.10円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益金額については、四半期純損失を 計上しているため、記載しておりません。	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益 1,727.18円

(注) 1株当たり四半期(当期)純利益(純損失)金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益(純損失)金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第8期 第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
1株当たり四半期(当期)純利益(△純損失)		
四半期(当期)純利益(△純損失)(千円)	△45,554	29,595
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期(当期)純利益(△純損失)(千円)	△45,554	29,595
普通株式の期中平均株式数(株)	16,986	16,872
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益(△純損失)金額		
四半期(当期)純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	263
(うち転換社債(株))	(—)	(—)
(うち新株予約権(株))	(—)	(263)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

第8期 第3四半期連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
該当事項はありません。	<p>簡易合併</p> <p>当社は、平成18年3月28日開催の取締役会決議により、平成18年6月1日を合併期日として、株式会社バックアップガレージ（当社100%子会社）を簡易合併方式により吸収合併し、会社統合いたしました。</p> <p>(1) 合併の方式</p> <p>株式会社アップガレージを存続会社とする吸収合併方式で、株式会社バックアップガレージは解散いたしました。</p> <p>(2) 合併期日及び合併登記</p> <p>平成18年6月1日</p> <p>(3) 合併比率</p> <p>株式会社バックアップガレージは全株式を株式会社アップガレージが保有していることから、新株式の発行は行いません。</p> <p>(4) 合併交付金</p> <p>株式会社アップガレージによる合併交付金の支払は行いません。</p>

第8期 第3四半期連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)																																
	<p>(5) 財産の引継</p> <p>株式会社アップガレージは、合併期日において、株式会社バックアップガレージの資産及び負債並びに権利義務の一切を引き継ぎました。</p> <p>なお、株式会社バックアップガレージの平成18年5月31日現在の資産、負債及び資本の額は次のとおりであります。</p> <p>株式会社バックアップガレージ</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" data-bbox="587 696 975 1283"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売掛債権</td> <td>39,923</td> </tr> <tr> <td>棚卸資産</td> <td>13,184</td> </tr> <tr> <td>その他の流動資産</td> <td>12,676</td> </tr> <tr> <td>流動資産計</td> <td>65,784</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>2,789</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>固定資産計</td> <td>2,910</td> </tr> <tr> <td>資産合計</td> <td>68,695</td> </tr> <tr> <td>買掛債務</td> <td>31,658</td> </tr> <tr> <td>その他の流動負債</td> <td>2,805</td> </tr> <tr> <td>流動負債計</td> <td>34,463</td> </tr> <tr> <td>固定負債計</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>負債合計</td> <td>34,463</td> </tr> <tr> <td>資本合計</td> <td>34,231</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	売掛債権	39,923	棚卸資産	13,184	その他の流動資産	12,676	流動資産計	65,784	有形固定資産	2,789	無形固定資産	86	投資その他の資産	35	固定資産計	2,910	資産合計	68,695	買掛債務	31,658	その他の流動負債	2,805	流動負債計	34,463	固定負債計	-	負債合計	34,463	資本合計	34,231
科目	金額																																
売掛債権	39,923																																
棚卸資産	13,184																																
その他の流動資産	12,676																																
流動資産計	65,784																																
有形固定資産	2,789																																
無形固定資産	86																																
投資その他の資産	35																																
固定資産計	2,910																																
資産合計	68,695																																
買掛債務	31,658																																
その他の流動負債	2,805																																
流動負債計	34,463																																
固定負債計	-																																
負債合計	34,463																																
資本合計	34,231																																



## 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（個別）

平成19年2月14日

上場会社名 株式会社アップガレージ

(コード番号：3311 東証マザーズ)

(URL <http://www.upgarage.com/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 石田 誠 TEL：(03) 5457— 1616  
 責任者役職・氏名 専務取締役コーポレートサービス部長 三井 衛

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 四半期財務諸表の作成基準 : 中間財務諸表作成基準  
 ② 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 ③ 会計監査人の関与 : 有

四半期財務諸表については、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

### 2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

#### (1) 経営成績の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	3,109	8.6	△6	—	△5	—	△62	—
18年3月期第3四半期	2,864	—	74	—	74	—	23	—
(参考)18年3月期	3,773		122		117		39	

	1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭
19年3月期第3四半期	△3,659	68
18年3月期第3四半期	1,390	36
(参考)18年3月期	2,368	12

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

#### (2) 財政状態の変動状況 (百万円未満切り捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	1,843	722	39.2	42,548 67
18年3月期第3四半期	1,829	752	41.2	44,435 96
(参考)18年3月期	1,797	769	42.8	45,404 30

### 3. 平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	4,164	27	△59

(参考) 1株当たり予想当期純損失(通期) 3,472円 63銭

4. 配当状況  
・現金配当

	1株当たり配当金 (円)					年間
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期末	その他	
18年3月期	—	0	—	0	—	0
19年3月期 (実績)	—	0	—	—	—	—
19年3月期 (予想)	—	—	—	0	—	0

(注) この資料に記載されている業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいております。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績とは異なる場合があります。従いまして、この業績予想に全面的に依存して投資等の判断を行うことは差し控えて下さい。

5. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	注記 番号	第7期 第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日現在)		第8期 第3四半期会計期間末 (平成18年12月31日現在)		前事業年度末の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1. 現金及び預金		412,618		327,663		347,126	
2. 売掛金		131,819		197,791		201,504	
3. 商品		617,440		655,352		583,718	
4. 前払費用		46,688		64,768		44,787	
5. 未収入金		12,253		13,396		21,245	
6. その他		36,983		54,920		27,675	
7. 貸倒引当金		△978		△1,072		△441	
流動資産合計		1,256,824	68.7	1,312,820	71.2	1,225,615	68.2
II 固定資産							
(1) 有形固定資産	*1						
1. 建物		138,812		129,095		143,783	
2. 工具器具備品		78,043		86,910		78,312	
3. その他		60,682		53,994		60,053	
有形固定資産合計		277,539		270,001		282,149	
(2) 無形固定資産		58,228		66,304		54,374	
(3) 投資その他の資産							
1. 敷金保証金		154,299		163,875		153,902	
2. 関係会社株式		80,000		24,023		80,000	
3. その他		1,893		6,351		1,845	
投資その他の資産合計		236,193		194,250		235,747	
固定資産合計		571,960	31.3	530,555	28.8	572,271	31.8
III 繰延資産		256	—	—	—	—	—
資産合計		1,829,042	100.0	1,843,375	100.0	1,797,887	100.0

区分	注記 番号	第7期 第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日現在)		第8期 第3四半期会計期間末 (平成18年12月31日現在)		前事業年度末の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1. 買掛金		35,368		67,958		39,511	
2. 短期借入金		200,000		140,800		100,000	
3. 1年以内返済予定の 長期借入金		146,240		147,214		140,200	
4. 1年以内償還予定の 社債		14,000		14,000		14,000	
5. 未払金		95,359		92,576		83,757	
6. 未払費用		19,946		21,724		17,064	
7. 未払法人税等		19,219		-		40,155	
8. 賞与引当金		6,761		3,945		9,430	
9. その他	*2	12,325		19,038		12,888	
流動負債合計		549,220	30.0	507,257	27.5	457,008	25.4
II 固定負債							
1. 社債		28,000		14,000		21,000	
2. 長期借入金		465,590		542,540		518,360	
3. その他		33,308		56,676		31,825	
固定負債合計		526,898	28.8	613,216	33.3	571,185	31.8
負債合計		1,076,119	58.8	1,120,473	60.8	1,028,193	57.2
(資本の部)							
I 資本金							
II 資本剰余金		267,640	14.6	-	-	267,760	14.9
1. 資本準備金		286,535		-		286,655	
資本剰余金合計		286,535	15.7	-	-	286,655	15.9
III 利益剰余金							
(1) 任意積立金							
1. 特別償却準備金		518		-		518	
(2) 四半期(当期)未処分 利益		198,229		-		214,760	
利益剰余金合計		198,747	10.9	-	-	215,278	12.0
資本合計		752,922	41.2	-	-	769,693	42.8
負債・資本合計		1,829,042	100.0	-	-	1,797,887	100.0

区分	注記 番号	第7期 第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日現在)		第8期 第3四半期会計期間末 (平成18年12月31日現在)		前事業年度末の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(純資産の部)							
I 株主資本							
1. 資本金		—	—	268,330	14.5	—	—
2. 資本剰余金							
資本準備金		—	—	287,225	—	—	—
資本剰余金合計		—	—	287,225	15.6	—	—
3. 利益剰余金							
(1) その他の利益剰余金							
特別償却準備金		—	—	316	—	—	—
繰越利益剰余金		—	—	167,030	—	—	—
利益剰余金合計		—	—	167,346	9.1	—	—
株主資本合計		—	—	722,901	39.2	—	—
II 評価・換算差額等		—	—	—	—	—	—
純資産合計		—	—	722,901	39.2	—	—
負債純資産合計		—	—	1,843,375	100.0	—	—

## (2) 四半期損益計算書

区分	注記 番号	第7期 第3四半期会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		第8期 第3四半期会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高		2,864,230	100.0	3,109,982	100.0	3,773,255	100.0
II 売上原価		1,471,954	51.4	1,672,366	53.8	1,916,092	50.8
売上総利益		1,392,275	48.6	1,437,615	46.2	1,857,162	49.2
III 販売費及び一般管理費		1,317,777	46.0	1,443,669	46.4	1,735,121	46.0
営業利益又は営業損失 (△)		74,497	2.6	△6,054	△0.2	122,040	3.2
IV 営業外収益	*1	14,285	0.5	14,070	0.5	21,006	0.6
V 営業外費用	*2	14,076	0.5	13,537	0.5	25,862	0.7
経常利益又は経常損失 (△)		74,706	2.6	△5,522	△0.2	117,184	3.1
VI 特別利益	*3	-	-	623	-		
VII 特別損失	*4	29,356	1.0	59,304	1.9	37,220	1.0
税引前四半期 (当期) 純利益又は税引前四 半期純損失 (△)		45,349	1.6	△64,202	△2.1	79,964	2.1
法人税、住民税及び 事業税		30,073		3,737		49,339	
過年度法人税等		-		4,108			
法人税等還付額		△3,279		-		△3,279	
法人税等調整額		△4,868	0.8	△9,885	0.1	△6,051	1.1
四半期 (当期) 純利益 又は四半期純損失 (△)		23,424	0.8	△62,163	△2.0	39,955	1.0
前期繰越利益		174,805		-		174,805	
四半期 (当期) 未処分利益		198,229		-		214,760	

## (3) 四半期株主資本等変動計算書

当第3四半期会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備 金	資本剰余金 合計	その他剰余金		利益剰余 金合計	
				特別償却 準備金	繰越利益 剰余金		
平成18年3月31日 残高	267,760	286,655	286,655	518	214,760	215,278	769,693
当四半期会計期間の 変動額							
新株予約権の行使 による新株の発行	570	570	570				1,140
四半期純損失					△62,163	△62,163	△62,163
合併による増加					14,231	14,231	14,231
その他				△201	201		
当四半期会計期間の 変動額合計	570	570	570	△201	△47,730	△47,931	△46,791
平成18年12月31 日残高	268,330	287,225	287,225	316	167,030	167,346	722,901

(単位：千円)

	評価・換算差額等	純資産合計
平成18年3月31日残高	—	769,693
当四半期会計期間の変動額		
新株予約権の行使による新株 の発行		1,140
四半期純損失		△62,163
合併による増加		14,231
その他		
株主資本以外の項目の当四半期 の変動額（純額）		
当四半期会計期間の変動額合計		△46,791
平成18年12月31日残高	—	722,901

## (4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

		第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年4月 1日 至 平成17年12月31日)
区分	注記 番号	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益		45,349
貸倒引当金増加額		978
減価償却費		44,782
その他償却費		12,437
賞与引当金の減少額		△6,438
受取利息及び受取配当金		△5
支払利息		12,886
有価証券売却益		△534
社債発行費償却		770
固定資産除却損		307
固定資産売却損		1,240
店舗閉鎖損失		27,809
売上債権の減少額		21,509
たな卸資産の増加額		△84,622
その他資産の増加額		△14,219
仕入債務の減少額		△10,825
その他負債の増加額		16,306
小計		67,730
利息及び配当金の受取額		5
利息の支払額		△12,630
法人税等の還付額		10,562
法人税等の支払額		△18,179
営業活動によるキャッシュ・フロー		47,489

		第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年4月 1日 至 平成17年12月31日)
区分	注記 番号	金額 (千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入 (純額)		534
有形固定資産の取得による支出		△42,150
有形固定資産の売却による収入		2,425
無形固定資産の取得による支出		△17,779
子会社株式の取得による支出		△60,000
敷金保証金等の支払による支出		△23,981
敷金保証金等の返還収入		18,500
定期預金の預入による支出		△2,403
店舗閉鎖に伴う支出		△15,516
その他		20
投資活動によるキャッシュ・フロー		△140,350
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入		200,000
短期借入金の返済による支出		△100,000
長期借入れによる収入		200,437
長期借入金の返済による支出		△164,226
社債の償還による支出		△7,000
株式の発行による収入		4,320
割賦購入未払金の返済		△6,732
財務活動によるキャッシュ・フロー		126,798
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—
V 現金及び現金同等物の増加額		33,937
VI 現金及び現金同等物の期首残高		361,259
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高		395,196

四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)	第8期 第3四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券</p> <p>① 売買目的有価証券 時価法(売却原価は、移動平均法により算出)</p> <p>② 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法</p> <p>(2) デリバティブ 時価法</p> <p>(3) たな卸資産</p> <p>① 商品 個別法に基づく原価法を採用しております。</p> <p>② 貯蔵品 最終仕入原価法を採用しております。</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>① 売買目的有価証券 同左</p> <p>② 子会社株式及び関連会社株式 同左</p> <p>(2) デリバティブ 同左</p> <p>(3) たな卸資産</p> <p>① 商品 個別法に基づく原価法を採用しております。ただし、店舗用消耗品につきましては、最終仕入原価法を採用しております。</p> <p>② 貯蔵品 同左</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>① 売買目的有価証券 同左</p> <p>② 子会社株式及び関連会社株式 同左</p> <p>(2) デリバティブ 同左</p> <p>(3) たな卸資産</p> <p>① 商品 個別法に基づく原価法を採用しております。</p> <p>② 貯蔵品 同左</p>
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法(ただし、建物(附属設備を除く)については定額法)を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <p>建物及び構築物 10～45年 機械装置 13～15年 車両運搬具 2～6年 工具器具備品 4～10年</p> <p>(2) 無形固定資産 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。</p>	<p>(1) 有形固定資産 定率法(ただし、建物(附属設備を除く)については定額法)を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <p>建物及び構築物 3～45年 機械装置 13～15年 車両運搬具 4～6年 工具器具備品 4～10年</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p>	<p>(1) 有形固定資産 定率法(ただし、建物(附属設備を除く)については定額法)を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <p>建物及び構築物 3～45年 機械装置 13～15年 車両運搬具 2～6年 工具器具備品 4～10年</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p>
3. 繰延資産の処理方法	<p>_____</p> <p>(2) 社債発行費 商法施行規則の規定する最長期間(3年)で均等償却しております。</p>	<p>(1) 新株発行費 支出時に全額費用処理しております。</p> <p>_____</p>	<p>(1) 新株発行費 同左</p> <p>(2) 社債発行費 商法施行規則の規定する最長期間(3年)で均等償却しております。</p>

項目	第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)	第8期 第3四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
4. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、当第3四半期会計期間に負担すべき支給見込額を計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、当期に負担すべき支給見込額を計上しております。</p>
5. リース取引の処理方法	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>	同左	同左
6. ヘッジ会計の方法	<p>(1) ヘッジ会計の方法 金利スワップについては、特例処理の要件を満たしておりますので、特例処理を採用しております。</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 (ヘッジ手段) (ヘッジ対象) 金利スワップ 借入金の利息</p> <p>(3) ヘッジ方針 借入金の金利変動リスクを回避する目的で金利スワップ取引を行っており、ヘッジ対象の識別は個別契約毎に行っております。</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップの特例処理の要件を満たしているので第3四半期決算日における有効性の評価を省略しております。</p>	<p>(1) ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(3) ヘッジ方針 同左</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 同左</p>	<p>(1) ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(3) ヘッジ方針 同左</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップの特例処理の要件を満たしているので決算日における有効性の評価を省略しております。</p>

項目	第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)	第8期 第3四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
7. 四半期キャッシュ・フロー計算書（キャッシュ・フロー計算書）における資金の範囲	四半期キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	—	—
8. その他四半期財務諸表（財務諸表）作成のための基本となる重要な事項	(1) 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。	(1) 消費税等の会計処理 同左	(1) 消費税等の会計処理 同左

#### 重要な事項の変更

第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)	第8期 第3四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
<p>(固定資産の減損に係る会計基準)</p> <p>当第3四半期会計期間より、固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。</p> <p>これによる損益に与える影響はありません。</p>	<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等)</p> <p>当第3四半期会計期間より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準第5号 平成17年12月9日）及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日）を適用しております。</p> <p>なお、従来の資本の部の合計に相当する金額は722,901千円であります。</p> <p>なお、中間財務諸表等規則の改正により、当第3四半期会計期間における四半期貸借対照表の純資産の部については、改正後の中間財務諸表等規則により作成しております。</p>	<p>(固定資産の減損に係る会計基準)</p> <p>当事業年度より、固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。</p> <p>これによる損益に与える影響はありません。</p>

<p>第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)</p>	<p>第8期 第3四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)</p>	<p>前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)</p>
	<p>(企業結合に係る会計基準等)</p> <p>当第3四半期会計期間から「企業結合に係る会計基準」(企業会計審議会平成15年10月31日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準第7号)並びに「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準適用指針第10号)を適用しております。</p> <p>これによる損益に与える影響はありません。</p>	

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

第7期 第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日現在)	第8期 第3四半期会計期間末 (平成18年12月31日現在)	前事業年度末 (平成18年3月31日現在)
* 1 有形固定資産の減価償却累計額 257,981千円	* 1 有形固定資産の減価償却累計額 313,143千円	* 1 有形固定資産の減価償却累計額 273,829千円
* 2 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、流動負債のその他に含めて表示しております。	* 2 消費税等の取扱い 同左	* 2 _____
3 偶発債務 (1) 債務保証 フランチャイジーの金融機関からの借入に対する債務保証が17百万円あります。 (2) 経営指導念書 子会社である株式会社リーワネットのリース会社への支払債務に対して経営指導念書を差し入れており、その金額は55百万円あります。	3 偶発債務 (1) _____ (2) 経営指導念書 子会社である株式会社リーワネットのリース会社への支払債務に対して経営指導念書を差し入れており、その金額は37百万円あります。	3 偶発債務 (1) 債務保証 フランチャイジーの金融機関からの借入に対する債務保証が15百万円あります。 (2) 経営指導念書 子会社である株式会社リーワネットのリース会社への支払債務に対して経営指導念書を差し入れており、その金額は44百万円あります。

(四半期損益計算書関係)

第7期 第3四半期会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	第8期 第3四半期会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前事業年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
* 1 営業外収益の主要な項目及び金額は次のとおりであります。 受取利息 5千円 受取手数料 9,121千円 有価証券売却益 534千円 保険金収入 1,780千円	* 1 営業外収益の主要な項目及び金額は次のとおりであります。 受取利息 36千円 受取手数料 9,956千円	* 1 営業外収益の主要な項目及び金額は次のとおりであります。 受取利息 9千円 受取手数料 12,036千円 受取保険金 3,832千円
* 2 営業外費用の主要な項目及び金額は次のとおりであります。 支払利息 12,886千円	* 2 営業外費用の主要な項目及び金額は次のとおりであります。 支払利息 13,200千円	* 2 営業外費用の主要な項目及び金額は次のとおりであります。 支払利息 17,558千円
* 3 _____	* 3 特別利益の内容は固定資産の売却によるものです。	* 3 _____
* 4 特別損失の内容 固定資産除却損 307千円 固定資産売却損 1,240千円 店舗閉店損失 27,809千円	* 4 特別損失の主要なもの 子会社株式評価損 35,976千円 減損損失 17,899千円 前期損益修正損 5,237千円	* 4 特別損失の内容は固定資産の除却及び売却によるもの並びに直営店の閉店により発生した損失です。
5 減価償却実施額は次のとおりであります。 有形固定資産 45,439千円 無形固定資産 11,099千円	5 減価償却実施額は次のとおりであります。 有形固定資産 44,362千円 無形固定資産 11,907千円	5 減価償却実施額は次のとおりであります。 有形固定資産 62,518千円 無形固定資産 15,199千円

<p>第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)</p>	<p>第8期 第3四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)</p>	<p>前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)</p>												
	<p>減損損失</p> <p>当第3四半期会計期間において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上しました。</p> <table border="1" data-bbox="671 506 1046 763"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>用途</th> <th>種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山形店</td> <td>店舗用資産</td> <td>建物、構築物</td> </tr> <tr> <td>千葉八千代店</td> <td>店舗用資産</td> <td>建物等</td> </tr> <tr> <td>フィールドガレージ北九州黒崎店</td> <td>店舗用資産</td> <td>建物、構築物</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社は、原則として各店舗を基本単位としてグルーピングをしており、営業活動による損益が継続してマイナスとなる店舗について減損損失を計上しております。</p> <p>その内訳は、建物14,829千円、工具器具備品785千円及びその他2,284千円であります。</p> <p>なお、当該資産グループの回収可能額は正味売却価額により測定しており、いずれも賃借物件に係るものであり、零として評価しております。</p>	場所	用途	種類	山形店	店舗用資産	建物、構築物	千葉八千代店	店舗用資産	建物等	フィールドガレージ北九州黒崎店	店舗用資産	建物、構築物	
場所	用途	種類												
山形店	店舗用資産	建物、構築物												
千葉八千代店	店舗用資産	建物等												
フィールドガレージ北九州黒崎店	店舗用資産	建物、構築物												

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)	
現金及び現金同等物の第3四半期末 残高と四半期貸借対照表に掲記され ている科目の金額との関係 (平成17年12月31日現在)	
現金及び預金勘定	412,618千円
預入期間が3ヶ月を超 える定期預金	△17,421千円
現金及び現金同等物	<u>395,196千円</u>

## (リース取引関係)

第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)	第8期 第3四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前事業年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)																																																																				
1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第3四半期末残高相当額	1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第3四半期末残高相当額	1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額																																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累計額相当額</th> <th style="text-align: center;">第3四半期末残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">11,926</td> <td style="text-align: right;">9,342</td> <td style="text-align: right;">2,584</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">4,200</td> <td style="text-align: right;">2,100</td> <td style="text-align: right;">2,100</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">4,732</td> <td style="text-align: right;">1,814</td> <td style="text-align: right;">2,918</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">9,167</td> <td style="text-align: right;">9,167</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第3四半期末残高相当額		千円	千円	千円	建物	11,926	9,342	2,584	機械装置	4,200	2,100	2,100	車両運搬具	4,732	1,814	2,918	工具器具備品	9,167	9,167	-	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累計額相当額</th> <th style="text-align: center;">第3四半期末残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">11,926</td> <td style="text-align: right;">11,727</td> <td style="text-align: right;">198</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">4,200</td> <td style="text-align: right;">2,940</td> <td style="text-align: right;">1,260</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">4,732</td> <td style="text-align: right;">2,760</td> <td style="text-align: right;">1,971</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第3四半期末残高相当額		千円	千円	千円	建物	11,926	11,727	198	機械装置	4,200	2,940	1,260	車両運搬具	4,732	2,760	1,971	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累計額相当額</th> <th style="text-align: center;">期末残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">11,926</td> <td style="text-align: right;">9,938</td> <td style="text-align: right;">1,987</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">4,200</td> <td style="text-align: right;">2,310</td> <td style="text-align: right;">1,890</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">4,732</td> <td style="text-align: right;">2,050</td> <td style="text-align: right;">2,681</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">9,167</td> <td style="text-align: right;">9,167</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額		千円	千円	千円	建物	11,926	9,938	1,987	機械装置	4,200	2,310	1,890	車両運搬具	4,732	2,050	2,681	工具器具備品	9,167	9,167	-
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第3四半期末残高相当額																																																																			
	千円	千円	千円																																																																			
建物	11,926	9,342	2,584																																																																			
機械装置	4,200	2,100	2,100																																																																			
車両運搬具	4,732	1,814	2,918																																																																			
工具器具備品	9,167	9,167	-																																																																			
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第3四半期末残高相当額																																																																			
	千円	千円	千円																																																																			
建物	11,926	11,727	198																																																																			
機械装置	4,200	2,940	1,260																																																																			
車両運搬具	4,732	2,760	1,971																																																																			
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額																																																																			
	千円	千円	千円																																																																			
建物	11,926	9,938	1,987																																																																			
機械装置	4,200	2,310	1,890																																																																			
車両運搬具	4,732	2,050	2,681																																																																			
工具器具備品	9,167	9,167	-																																																																			
(2) 未経過リース料第3四半期末残高相当額等 未経過リース料第3四半期末残高相当額 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">4,953千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">4,157千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">9,111千円</td> </tr> </table>	1年内	4,953千円	1年超	4,157千円	合計	9,111千円	(2) 未経過リース料第3四半期末残高相当額等 未経過リース料第3四半期末残高相当額 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">2,396千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">1,761千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">4,157千円</td> </tr> </table>	1年内	2,396千円	1年超	1,761千円	合計	4,157千円	(2) 未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">4,488千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">3,384千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">7,873千円</td> </tr> </table>	1年内	4,488千円	1年超	3,384千円	合計	7,873千円																																																		
1年内	4,953千円																																																																					
1年超	4,157千円																																																																					
合計	9,111千円																																																																					
1年内	2,396千円																																																																					
1年超	1,761千円																																																																					
合計	4,157千円																																																																					
1年内	4,488千円																																																																					
1年超	3,384千円																																																																					
合計	7,873千円																																																																					
(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">4,898千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">4,351千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">547千円</td> </tr> </table>	支払リース料	4,898千円	減価償却費相当額	4,351千円	支払利息相当額	547千円	(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">3,538千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">3,128千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">409千円</td> </tr> </table>	支払リース料	3,538千円	減価償却費相当額	3,128千円	支払利息相当額	409千円	(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">6,077千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">5,393千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">684千円</td> </tr> </table>	支払リース料	6,077千円	減価償却費相当額	5,393千円	支払利息相当額	684千円																																																		
支払リース料	4,898千円																																																																					
減価償却費相当額	4,351千円																																																																					
支払利息相当額	547千円																																																																					
支払リース料	3,538千円																																																																					
減価償却費相当額	3,128千円																																																																					
支払利息相当額	409千円																																																																					
支払リース料	6,077千円																																																																					
減価償却費相当額	5,393千円																																																																					
支払利息相当額	684千円																																																																					
(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左	(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左																																																																				
(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については利息法によっております。	(5) 利息相当額の算定方法 同左	(5) 利息相当額の算定方法 同左																																																																				

第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)	第8期 第3四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前事業年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)
2. オペレーティングリース取引 未経過リース料 1年内 1,128千円 1年超 1,975千円 合計 3,104千円 (減損損失について) リース資産に配分された減損損失 はありません。	2. オペレーティングリース取引 未経過リース料 1年内 1,128千円 1年超 846千円 合計 1,975千円 (減損損失について) リース資産に配分された減損損失は ありません。	2. オペレーティングリース取引 未経過リース料 1年内 1,128千円 1年超 1,693千円 合計 2,822千円 (減損損失について) リース資産に配分された減損損失は ありません。

(有価証券関係)

第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)	第8期 第3四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
該当事項はありません。	同左	同左

(デリバティブ取引関係)

第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)
該当事項はありません。 なお、金利スワップ取引を行って おりますが、ヘッジ会計を適用し ておりますので注記の対象から除 いております。

(持分法損益等)

前四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 12月 31日)

該当事項はありません。

(1 株当たり情報)

当第3四半期会計期間より第3四半期連結財務諸表を作成しているため、記載を省略しております。

第7期 第3四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前事業年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)
1株当たり純資産額 44,435.96円	1株当たり純資産額 45,404.30円
1株当たり四半期純利益金額 1,390.36円	1株当たり当期純利益金額 2,368.12円
潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益 1,367.15円	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益 2,331.82円

(注) 1株当たり四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第7期 第3四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前事業年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)
1株当たり四半期(当期)純利益金額		
四半期(当期)純利益(千円)	23,424	39,955
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期(当期)純利益(千円)	23,424	39,955
普通株式の期中平均株式数(株)	16,848	16,872
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額		
四半期(当期)純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	286	263
(うち転換社債(株))	(—)	(—)
(うち新株予約権(株))	(286)	(263)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

<p>第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)</p>	<p>第8期 第3四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)</p>	<p>前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)</p>
<p>該当事項はありません。</p>	<p>該当事項はありません。</p>	<p>簡易合併</p> <p>当社は、平成18年3月28日開催の取締役会決議により、平成18年6月1日を合併期日として、株式会社バックアップガレージ(当社100%子会社)を簡易合併方式により吸収合併し、会社統合いたしました。</p> <p>(1) 合併の方式</p> <p>株式会社アップガレージを存続会社とする吸収合併方式で、株式会社バックアップガレージは解散いたしました。</p> <p>(2) 合併期日及び合併登記</p> <p>平成18年6月1日</p> <p>(3) 合併比率</p> <p>株式会社バックアップガレージは全株式を株式会社アップガレージが保有していることから、新株式の発行は行いません。</p> <p>(4) 合併交付金</p> <p>株式会社アップガレージによる合併交付金の支払は行いません。</p>

第7期 第3四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)	第8期 第3四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)																																
		<p>(5) 財産の引継</p> <p>株式会社アップガレージは、合併期日において、株式会社バックアップガレージの資産及び負債並びに権利義務の一切を引き継ぎました。</p> <p>なお、株式会社バックアップガレージの平成18年5月31日現在の資産、負債及び資本の額は次のとおりであります。</p> <p>株式会社バックアップガレージ (千円)</p> <table border="1" data-bbox="1061 757 1455 1344"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売掛債権</td> <td>39,923</td> </tr> <tr> <td>棚卸資産</td> <td>13,184</td> </tr> <tr> <td>その他の流動資産</td> <td>12,676</td> </tr> <tr> <td>流動資産計</td> <td>65,784</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>2,789</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>固定資産計</td> <td>2,910</td> </tr> <tr> <td>資産合計</td> <td>68,695</td> </tr> <tr> <td>買掛債務</td> <td>31,658</td> </tr> <tr> <td>その他の流動負債</td> <td>2,805</td> </tr> <tr> <td>流動負債計</td> <td>34,463</td> </tr> <tr> <td>固定負債計</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>負債合計</td> <td>34,463</td> </tr> <tr> <td>資本合計</td> <td>34,231</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	売掛債権	39,923	棚卸資産	13,184	その他の流動資産	12,676	流動資産計	65,784	有形固定資産	2,789	無形固定資産	86	投資その他の資産	35	固定資産計	2,910	資産合計	68,695	買掛債務	31,658	その他の流動負債	2,805	流動負債計	34,463	固定負債計	-	負債合計	34,463	資本合計	34,231
科目	金額																																	
売掛債権	39,923																																	
棚卸資産	13,184																																	
その他の流動資産	12,676																																	
流動資産計	65,784																																	
有形固定資産	2,789																																	
無形固定資産	86																																	
投資その他の資産	35																																	
固定資産計	2,910																																	
資産合計	68,695																																	
買掛債務	31,658																																	
その他の流動負債	2,805																																	
流動負債計	34,463																																	
固定負債計	-																																	
負債合計	34,463																																	
資本合計	34,231																																	